広報
# おおたま 3月

発行所　福島県安達郡大玉村玉井字星内70　大玉村役場　　編集責任　総務課　☎(0243)48-3131

大玉村のホームページ／http://www.vill.otama.fukushima.jp

**村の人口**
**2月末日現在**

面積　79.46㎢

| | | 対前月比 |
|---|---|---|
| 男 | 4,262人 | －5 |
| 女 | 4,381人 | 2 |
| 計 | 8,643人 | －3 |
| 世帯数 | 2,457戸 | 1 |

―― 3.11　あの日を忘れない ――

# 復興への誓い

～大玉中学校2年の安藤幸佑さんと飛田百香さん～

── 3.11　あの日を忘れない ──

# “大玉村復興の集い”開催！

## ～みんなで取り戻そう　元気な大玉村～

あいさつする浅和村長

東日本大震災から１年経過した３月11日に、「大玉村復興の集い」が改善センターにて開催され、約350名が参加しました。集いでは、主催者である浅和村長はじめ、佐藤議長及び大玉村安達太良応急仮設住宅自治会長の鎌田さんから挨拶があり、その後、「ふるさとの熱い思い」と題し、登山家の田部井淳子さんによる講演会が行われました。田部井さんは、震災で避難されている方との自然を通じたふれあいのお話やふるさとの大切さ、ふるさとへの思いについて熱く話され、復興に向けて歩む大玉村を勇気づけて下さいました。また、震災発生時刻の午後２時46分には、亡くなられた方への１分間の黙祷を捧げました。最後に、大玉村中学校２年生である安藤幸佑さん、飛田百香さんによる「復興へのメッセージ」が読み上げられ、会場を訪れた村民が一体となって、“大いなる田舎・大玉村”の復興を誓いました。

～ふるさとへの思いを熱く語る～

～海外でのエピソードをまじえて～

～全員で黙祷を捧げました～

～被災状況のパネル展示～

## 復興への誓い

（飛田）

三月十一日、あの日、中学校は午前中が卒業式で、私たちはお昼前には下校していました。

（安藤）

私は、昼ごはんをすませ、しばらく休んだ後、茶の間で残りかけの宿題をしていました。すると突然床が突き上げられるように揺れ、うねるような畳に腹ばいになってしまいました。動揺する視線の先では、金魚を入れた水槽の水が、大量にあふれ出していました。

非番で自宅にいた父が「大丈夫か」と私に呼びかけながら、階段をようやく下りて駆けつけ、揺れが収まるまでの長い時間を、息を潜めながら待っていたように思います。

揺れが収まってまもなく、買い物に出かけていた母が、小学校で待機していた弟を連れ帰って来て、家族全員の無事を確かめることができました。すると今度は、父に職場から緊急の呼び出しがあり、私たちを残して出かけていきました。

私の父は、郡山駐屯地に勤務する自衛官です。

父が自宅に帰ってきたのは、それから一週間後でした。その間父は、津波の被害に遭われた浜通りで、行方不明者の捜索や、がれきの撤去に追われていたそうです。「とにかく、どこから手をつけていいか分からないほどひどかった。」と父はあとでふりかえっていました。また、避難所となっていた学校が津波に襲われ、校舎一階の天井まで海水に浸っていたそうです。そうした光景の中で、犠牲になられた方の遺体を見つけては、その地区の体育館などに安置する毎日だったそうです。

（飛田）

私の父は、住宅配管設備業をしています。一年前のこの日は、午後六時ごろ一度自宅に帰ってきました。家族の安否を確認できる時間をようやく見つけて戻って来ることができたのだそうです。しかし父は、菓子パン一つにかぶりつくと、またすぐに出て行ってしまいました。北部ふれあいセンター前の道路に埋め込まれた配水管の修理だったとあとから聞かされました。修理は徹夜になり、明くる朝の四時過ぎにようやく終わったそうです。

父の仕事はその後、多忙さを増していきました。翌日から本宮市内と大玉村内の配水管修理を掛け持ち、二週間ほど休みなしで働いていました。さらに、次々とできる仮設住宅の配水管関係の工事で、七月ぐらいまではほとんど休みのない状況でした。

私たちの中学校生活も福島第一原発の事故により、普段の授業や学校行事、そして何より必死に取り組んでいる部活動に、大きな活動制限がかかってしまいました。練習時間は大幅に短縮され、予定していた練習試合や大会はことごとく中止を余儀なくされました。そんな中、村の方々の懸命な除染活動や先生方の創意工夫によって、今できることに精一杯取り組んできました。

（安藤）

それもこれも思えば、僕たちを必死で守ってくれた父や母の姿があったからです。

助けを求めている方達のために寝食を惜しんで働いていた父。

（飛田）

その父を陰で支え、家を守ってくれていた母。

そうした家族の姿に励まされながら、私たち中学生も「今、何をすべきなのか。」を家族の背中から学んでこれたように思います。

（安藤）

まだまだ復興への道のりは遠いかもしれません。でも、私たちを育ててくれている父・母をはじめ、村の方々の背中を、「復興を目指す姿」として、これからも心に刻んでいきたいと思います。

（安藤・飛田）

そして、私たちも近い将来、必ず福島県を、大玉村を復興するお力になることを誓います。

平成二十四年　三月十一日

大玉村立大玉中学校代表
安藤　幸佑
飛田　百香

村の話題 あっちこっち

# 青年の視点で大玉村を考える
## ～第５回大玉村青年議会～

２月12日、役場議場において第５回大玉村青年議会が開催されました。

今回で５回目を迎える青年議会は、村政についての理解と関心を深めるとともに、青年の意見・提言をむらづくりに反映することを目的としています。

各種団体から推薦を受けた代表者12名が議員として参加し、議長は大玉村PTA連絡協議会の遠藤雷太さんが務め、通常の議会と同じ手順で進められました。

～議長を務めた遠藤雷太さん～

～質問をする鈴木新さん～

一般質問では６名の青年議員が登壇し、さまざまな視点からの質問がされました。

議場には30人を超す傍聴人が訪れ、青年議員と村当局のやり取りに熱心に耳を傾けていました。

## 主な一般質問を紹介します

・村直営店について
・人口増加対策について
・少子化問題について
・災害時対応について
・消防団員の確保について
・野菜等農作物の残留放射性物質の検査について

～議会を終えて、記念撮影～

**第５回大玉村青年議会名簿**

| 議席番号 | 氏名 | 団体名等 |
|---|---|---|
| 1 | 鈴木　新 | 大玉村商工会青年部 |
| 2 | 国分純一 | 大玉村商工会青年部 |
| 3 | 國分伸行 | 玉井二区町若連 |
| 4 | 武田寛伸 | 玉井二区町若連 |
| 5 | 鈴木祐矢 | 玉井三区若桜会 |
| 6 | 武田良信 | 玉井三区若桜会 |
| 7 | 鈴木哲也 | 大玉村ボランティアサポートセンター |
| 8 | 小沼美砂 | 2010おおたま成人祭実行委員会 |
| 9 | 菊地　康 | 大玉村消防団 |
| 10 | 鈴木武義 | 大玉村ＰＴＡ連絡協議会 |
| 11 | 野内　豪 | 大玉村消防団 |
| 12 | 遠藤雷太 | 大玉村ＰＴＡ連絡協議会 |

## かあちゃん弁当の会 福島県知事感謝状受賞

２月18日、第15回ふくしまボランティアフェスティバルが福島市のパルセいいざかにて開催され、その席上において、かあちゃん弁当の会(落合政子会長)は、多年にわたるボランティア活動と福祉増進への尽力が認められ、福島県知事感謝状を受賞されました。

かあちゃん弁当の会は、平成６年の設立以来、村内の一人暮らし高齢者の栄養バランスの改善、見守り及び安否確認を目的として、お弁当の配食サービスを行っています。

～報告に訪れた落合会長(右)と伊東役員(中央)～

## 安田優哉さんを表彰 ～「小さな親切」運動実行章伝達式～

２月17日、大玉中学校において、「小さな親切」運動県本部(代表・北村清士東邦銀行頭取)の実行章の伝達式が行われ、大玉中学校１年の安田優哉さんが、今井豊昭東邦銀行本宮支店長より実行章を手渡されました。

安田さんは昨年５月、部活動から家に帰る途中に、道路に倒れている男性を見つけ、意識がはっきりしていなかったため、通りかかったバスの運転手さんに助けを求め、病院に搬送してもらいました。後日、退院した男性から学校にお礼の電話がありました。

このことを聞いた生徒会の顧問の先生が、「小さな親切」実行者として推せんし、表彰されました。

～実行章を手にする安田優哉さん(中央)～

## 「第28回大玉村男女共生のつどい」開催

２月25日、改善センターにおいて、「第28回大玉村男女共生のつどい」が開催されました。

男女が年齢にかかわりなくお互いの命、人権を大切にし、共に協力し合い共同参画の社会を実現すること。また、村民が安全で生き生きと暮らせる村づくりを目指し学習する機会として、毎年行われています。

今回は、「男女が共に創る社会づくり」～人と人とがつながり合える地域を目指して～を研修テーマとして、ベラルーシ・ウクライナ福島調査団に参加された、県立医科大学医学部教授の藤野美都子先生による講演が行われました。

～藤野先生の講演の様子～

## 子育て応援事業 さくらカフェ・スペシャル活動

２月14日、保健センターにおいて、さくらカフェに参加しているお母さんを対象に調理実習が行われました。

今回の活動は、ゴジてれシャトルの金曜日を担当している料理家の藤井澄子先生に、「簡単にできる楽しいお弁当づくり」を教えていただきました。

「花巻」や「ささみのうずらロール」など６品を作り、持参したお弁当箱に詰めました。

参加したお母さんから、『前日の下ごしらえやちょっとした工夫で、忙しい朝でも手作りのお弁当がつくれる』と大変好評でした。

～料理の指導をする藤井先生(右から２人目)～

## 万が一に備え訓練に励む!!
### ～消防団中継放水訓練～

２月26日、大玉村安達太良応急仮設住宅付近の山林（玉井字横堀平地内）を火点とした大玉村消防団（斎藤幸夫団長）による消防中継放水訓練が行なわれ、団員約130名、消防車両10台が出動しました。山林火災を想定しての訓練で、団員一人ひとりが、本番さながらにきびきびとした動きで消火活動を行いました。

この訓練は、３月１日から７日までの、「全国春の火災予防運動」週間にあたり、火災予防意識の普及啓蒙を図り、家庭や職場で火災に対する備えをするとともに、火災の発生を防止し、火災による死傷事故や大切な財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです。

～火点に向けて放水開始～

## 写真コンテスト入賞式

２月29日、役場会議室において平成23年度大玉の“宝”写真コンテストの表彰式が行われました。

応募作品73点の作品から厳正な審査の結果選ばれた最優秀賞１点、優秀賞３点、入賞５点の作品に対し表彰状と記念の楯が贈られました。

なお、入賞作品については今月号・来月号の本誌裏表紙にて紹介します。

また、３月31日までアットホームおおたま１階に今回の応募作品73点が展示されていますので、ご来場のうえ、ぜひご覧下さい。

## 大山小学校　東日本大震災復興記念事業
## 二宮金次郎像再建除幕式

３月２日、大山小学校校庭において、再建された二宮金次郎像の除幕式が行われました。

昭和15年に当時の大山村長によって寄贈、建設されたもので、70年以上にわたって大山小学校の児童の健やかな成長を見守ってきましたが、東日本大震災により落下、破損してしまいました。同校の歴代PTA会長会や大玉村が協力し、以前と同じ校舎前に再建されました。

## 幼稚園でひなまつり会開催

３月２日、大山・玉井それぞれの幼稚園でひなまつり会が開催され、お雛様についてのお話やお遊戯で、楽しい時間を過ごしました。

また、安達太良サービスエリア下り線の株式会式会社ナックスさんより「ももパン」が届けられ、子どもたちは大喜びでした。

～玉井幼稚園～

～大山幼稚園～

# 富岡町コーナー

## 大玉村の皆さまへ

富岡町長　遠藤勝也

東日本大震災発生から１年を迎えるにあたり、大玉村の皆さまにご挨拶申し上げます。

われわれは、震災直後から何も持たず故郷をはなれ、すでに１年にわたる避難生活を強いられている現状にあります。そのような中、大玉村長様はじめとする村民の皆さんより、震災直後には、村の公共施設を快く避難所として提供していただくなど、数々の心温まるもてなしをいただきました。また、大玉村安達太良応急仮設住宅のみならず、富岡町大玉出張所、仮設診療所といった施設の設置運営についてもご協力いただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。

今、大玉村で生活している当町民は、自然豊かな人情味あふれる大玉村で、少しずつではありますが明るさを取り戻し、生活の安定に向けて努力しております。

しかしながらこの４月には避難区域の見直しが行われようとしておりますが、いまだ除染の工程や見通し、生活再建に向けた道筋がはっきりしないなど、多くの課題が山積しております。

このような状況の中、町といたしましては、「富岡町災害復興ビジョン」をもとに、「復興計画」を早急に策定し、山積する課題や復旧復興に向けて、なお一層努力して参りたいと考えております。皆さまには、今後とも変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、御礼のご挨拶といたします。

## みんなで鬼を退治しました！

２月３日(金)に、大玉村安達太良応急仮設住宅内の「あだたらつつじ保育施設」では、節分の恒例行事、「豆まき」が行われました。この保育施設では、現在６人の子どもたちを預かっています。

子どもたちは、自作の鬼の面をかぶり「さあ、鬼を退治するぞ」とやる気満々。そこに青い髪を振り乱した鬼が登場すると、あまりの迫力に泣き出してしまう子どももいました。みんな一生懸命に大きな声で「鬼は外」といいながら、鬼に豆をぶつけ悪い鬼を退治しました。この日、鬼の大役を務めてくださったのは、自治会長の鎌田さんでした。鬼退治の後は、鬼の役をしてくれた仲良しのおじさんも一緒になって豆をひろい、みんなで食べました。世の中からすべての悪いことがなくなるといいですね。

## 平成23年度　大玉村小中学生

# 人権作文コンテスト

### ●優秀賞●　『「かわいそう」から「がんばろう」へ』

玉井小学校6年　堀井愛花

「インターハイの切ぷをつかむ。大震災と原発事故の被害にあった高校生。」ある日目にした新聞に書かれていた見出しです。その高校生が次のように話していました。

「震災のために、練習ができないことを、負けの理由にはしたくないのです。逆に強くなりたいのです。」

私は、すごいなあ、強いなあ、と思いました。

地震で家が壊れた人。津波で家族を失った人。決してへこたれてなんていないのです。この高校生のように、まるで背中からグワーと力がみなぎっている感じの人たちがたくさんいるのです。

原発事故の風評被害を受けている人たちもそんな人たちです。農家の人、漁師の人、商店を営んでいる人、工場で働く人、観光地の人。福島というだけで、原発事故が起きた町というだけで、買ってもらえない、食べてもらえない、来てもらえないのです。はじめはみなさんとてもがっかりしたでしょう。しかし、いろいろな工夫をして今の状態をなんとかしようと立ち上がっています。決してへこたれてなんかいないのです。

また、福島から避難している人たちが、いじめられたり、ひどいあつかいをされたりしたと聞きました。私はそんなひどいことをする人たちのことが許せません。

ところで、今回の震災で様々な被害を受けた様子を見た人たちの言葉の中で、私が少しひっかかる言葉があります。「かわいそう」です。

確かに、ふ通の生活ができないということは、「かわいそう」かもしれません。大事な家族を失った人たちのことを知れば、「かわいそう」かもしれません。

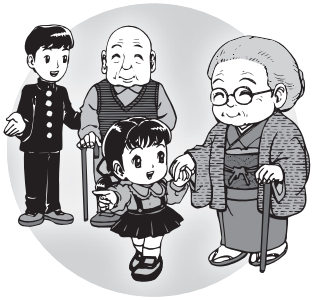
しかし、この言葉はどこかよそよそしい感じがします。なぜか距離を感じます。それは実際に被害にあっていない人たちの言葉のように思います。

ひどいめにあった人たちも、とても悲しい思いをした人たちも、はじめはつらいかもしれません。しかし、そこから立ち直って進んでいかなければならないのです。「クララ、いっしょに走ろう」という本にも書かれています。「かわいそうじゃない。」と。やはり、今必要なのは、「いっしょに走ろう」といってくれるはげましの言葉だと思います。はじめにかいた高校生は、三段跳びの選手で、大会をどんどん勝ち進んでインターハイまで行きました。そんな選手を支えたのも、周りのひとたちのはげましの言葉だと思います。

私も今回の震災で被害にあいました。それほどひどいものではありませんでしたが、やはりショックを受けました。しかし、今は家族や友達とはげまし合いながら、元気にがんばっています。大きな被害にあった人たちも力を出し合って今のひどい状態からぬけだそうとがんばっています。だから、「かわいそう」ではなく、「いっしょにがんばろう」といってこれからもがんばります。

# 人権作文コンテスト

## 作品を紹介します～



### ●優秀賞●『おばあちゃんの体』

玉井小学校5年　安齋晴花

私が引っこして間もないころ、おばあちゃんが左半身不自由になってしまいました。

最初に、

「おばあちゃんが病院に運ばれた！」

と聞いた時は、おどろいてこんらんしたけど、意識もしっかりしているし、ちゃんと聞いたり、しゃべったりできたので安心しました。すぐによくなり、先生に、

「この調子なら、もう退院できますね。」

と言われました。うれしさとともに少し不安もありました。ですが、退院できるというれしさにはかないませんでした。家に帰り、

「1日だけ、様子を見よう！」

と父が言いました。その日、丁度土曜日だったので、1日だけ様子を見ました。

次の日、おばあちゃんが家事をしようと、起きあがろうとしました。ですが私達は、

「私達がやるから、すわってて！」

と言いました。おばあちゃんはぼーぜんとしていました。そして、家事ができない自分が情けなくなったのか、泣き出してしまいました。私は、

「どうしたの？」

と聞きました。そしたら、

「ごめんね、ごめんね。」

とあやまってきました。父が起きてきて、

「どうしたんだ！」

と言ってきたので、急いで理由を話しました。そして、父はおばあちゃんに、

「そんな事ない、家事をしたいなら、リハビリでもやってみれば！」

と言いました。じいちゃんも兄も私も、

「それだ！」

と言いました。

そしてリハビリを始めたおばあちゃん。でも、最初は意味が分からない事ばかりで困っていました。リハビリを始めてからおばあちゃんは、徐々に体を動かせることができるようになってきました。家でも、ボールをつかんでちがう部屋までもっていって、またもどってくるということを12回やっています。リハビリをやっている所から宿題を出されて、毎日それをやっています。

「これ、やってみたんだけど、見直ししてくれない？」

と、ばあちゃんが言いました。私は、

「え～っとね！ここととこまちがってる。」

と言いました。なぜまちがっているのかも話して、おばあちゃんが、

「分かった。」

と言うまで説明します。

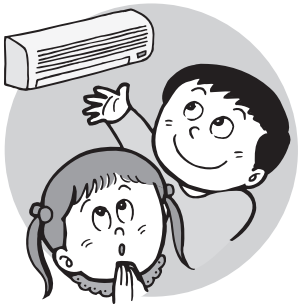
時々、自分の体のことなどを話して、泣いてしまうことがあり、少しとまどってしまうことがあるけど、ちゃんと最後まで聞いてあげます。

今になっては、おばあちゃんは、

「自分でできることは自分でやる。」

と言って、洗濯を干すこともできるし、自分でトイレに行けるようになりました。

これからも、おばあちゃんにとって、(「たよれる人」でいれたらいいな)と思います。



# 平成23年度 大玉村小中学生

## ～今月は優秀賞の３

### ●優秀賞●『福島はいいところ』

玉井小学校４年　松本ひな

今年の3月11日に、東日本大しんさいがあり、原発事こが起こりました。玉井小学校も、地しんが起こり、その次の日から春休みになってしまいました。わたしは、もっと学校に行って、勉強したり遊んだりしたかったけれど、大しんさいのためにいつもの年よりも早く、春休みになってしまってすごくがっかりしました。

テレビでやっていたニュースでは、福島の原発のことがたくさん放送されてしまいましたが、福島は悪くありません。大玉村では、校庭の土を入れかえたり、放しゃ線の量をはかって記録して、わたしたちに教えてくれたり、暑い夏のため全ぶの教室にエアコンを2台もつけてくれたりしました。大玉村は、わたしたちがまた学校で勉強できるように、いろんなことをしてくれました。

地しんがあった日、わたしは学校から帰るとちゅうで、うちのアパートのちゅう車場まで来た時に、いきなり地面がゆれました。その日は天気が悪くて、かさをさしていました。金曜日だったので、運動着やシューズも持ってかさをさしていたのに、大きくゆれたのでこわくて走ってしまいました。それでころんでしまいました。わたしはころんだけがをとてもいたかったので、アパートの人に助けてもらいました。家にいたのは母と妹で、母は食器だなをおさえていて、妹はテーブルの下にかくれていたそうです。

わたしは母や妹と、保健センターにひなんしました。ひなん所に行ったら、大玉村に住んでいる多くの人が、ひなん所に来ていることがわかりました。わたしのクラスの友達もひなん所に来ていました。その後もよしんが多くて、すごくこわかったです。

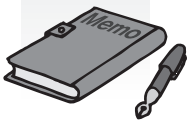
始業式の日から、マスクをつけて登校するようになりました。しばらくは外で遊ぶことができず、体育も体育館でしかできませんでした。お天気がよくても外で遊べないなんて、いやだなあと思いました。外に出るのも、お家の人に聞いてからじゃなくてはだめだったのです。なんで福島の子どもだけがこんなめにあわないといけないのかなあと思いました。

地しんはいやだけど、よかったこともありました。なんと学校にエアコンがついたのです。そして、合唱部のみんなで、音楽祭にさんかすることができたのです。今年は銀賞でした。金賞はもらえなかったけど、楽しい音楽祭でした。地しんがあったって、こんなにいいことだってありました。わたしは大玉村をぜったいに明るくて、地しんに負けないくらいのゆう気、みんなに笑顔があふれる村にしたいです。

福島県は、原発事こを起こしてしまいましたが、福島に住んでいるみんなに「福島はいいところ」と、むねをはって思えるようしてほしいです。

# 村長メモ探訪

（2月1日～2月29日）




2月1日（水）
2月1日（水）
**職員辞令交付（庁内）**
**来客　環境省福島除染チーム長他7名（庁内）**
①除染に関する緊急実施方針
②現状回復措置を伴う除染の取り扱いについて
③対象ごとの標準的な除染作業に係る単価について
以上の点について説明。非現実的なところも何点かあり、要請する。

2月1日（水）
**企画調整委員会（庁内）**
大玉村復興計画について

2月1日（水）
**臨時市町村長会議（二本松市）**
東日本大震災復興特別区域法の対応について

2月2日（木）
**来客　東日本大震災復興対策本部長吉田泉氏他3名（庁内）**
震災原発事故災に対する復興計画取り組み聴取。本村の内容を話し、要請する。
要請内容、原発事故災に対する（仮称）復興基金交付要綱の制定。（原発事故災に対する復興のための基金）

2月2日（木）
**玉ノ井部屋後援会新年会（村内）**
玉ノ井部屋も着実に力をつけている。幕内力士も2名。幕下力士も30数名。修行、健闘、今後が楽しみ。我々の元気剤でもある。

2月3日（金）
**来客　JAみちのく安達斎藤組合長他1名（庁内）**
平成24年度の水稲作付けについて

2月3日（金）
**区長OB会新春のつどい（アットホームおおたま）**
20名出席。
講和「福島第一原発事故による大玉村放射線量低減のための対策について」約1時間話す。全村民あげての取り組みに理解と協力をお願いする。

2月3日（金）
**定期監査講評（庁内）**

2月4日（土）
**第4回福島復興再生協議会（福島市）**
イ　議事
復興庁の開庁について
①福島復興再生特別措置法案について
②原子力組織制度改革法案等について
③除染について
ロ　出席者
東日本大震災復興対策担当大臣　平野達男氏、原発事故の収束及び再発防止担当大臣　細野豪志氏、総務副大臣　松崎公昭氏　他13名出席。
ハ　ようやく具体的に動き出したかという感じ。事を風化させぬよう要望を強めていきたい。
ニ　私の発言
・福島県人口、極端に減少。原発事故が原因。認識と対策。
・東日本大震災復興特別区域法を受けての、交付金制度要綱の事業案件に原発事故災が入っていないのはなぜか、加えていただきたい。
・水田除染、非現実的。プラウ耕、30㎝…など。判断は自治体にまかせること。
・原発のミサイル等に対する防備体制。
以上4点について充分意をつくす旨答弁

2月4日（土）
**あだち地域農業復興・振興大会（本宮市）**
**代理出席**

2月5日（日）
**佐藤良平氏福島県体育協会表彰受賞祝賀会（商工会館）**
永年のスポーツ振興に尽力、敬意を表したい。

2月9日（木）
**来客　安達太良高原スキー学校関係者3名（庁内）**
スキーの利用客、特に学生の啓発。

2月9日（木）
**平成23年度補正予算査定（庁内）**

2月9日（木）
**農地（水田）除染事業説明会（保健センター）**
①県除染基本方針（農用地編）説明。
②水田農地除染作業進行イメージを説明する。
③実施しなければならない、格別の理解と協力をお願いしたい。

2月10日（金）
**写真コンテスト審査会（庁内）**
大玉村の自然の良さ、人々の暮らしの模様、写真で綴り、誇りとして活かし続けていきたい。

2月11日（土）
**元白沢村長　岡部善宜氏叙勲受章祝賀会（本宮市）**
自治功労。お世話になりました。

2月12日（日）
**第5回大玉村青年議会（庁内）**
①青年議員12名。質問者6名。
②大玉村のビジョン、産業の振興、原発事故災に対する対応。その他、各種多様にわたっての質問。大変感動する。
③丁寧に答弁する。中には即生かせないもの、時間のかかるものもあるが、基本的には大切に検討させていただきたい。

2月12日（日）
**元二本松市議会議長斎藤元氏叙勲受章祝賀会（二本松市）**

2月12日（日）
**佐藤政隆氏新春のつどい（本宮市）**

2月12日（日）
**大玉消防OB会新年会（アットホームおおたま）**

2月13日（月）
**社会福祉法人あだち福祉会事業計画等説明会（二本松市）**
①平成24年度事業計画及び当初予算について
②設立27年、各施設順調に運営。

2月13日（月）
**広域行政組合管理者会議（二本松市）**
①広域行政組合議会2月定例会提出案件について協議。
専決処分報告案　一件
条例の一部改正案件　三件
工事請負契約締結について　一件
平成23年度特別会計補正予算及び平成24年度一般会計予算、特別会計予算について　三件
②行政改革推進基本計画等について
③一般廃棄物処理業の許可方針について
④組合施設運営状況

⑤消防庁舎の修繕について
⑥その他
いずれも原案通り可決する。

2月13日（月）
**来客　福島県林業協会渡辺専務（庁内）**
事務打ち合わせ

2月13日（月）
**来客　慶応義塾大学大学院南部義典氏他2名（庁内）**
放射性物質除染について

2月14日（火）
**大玉村地域農業再生協議会設立総会（保健センター）**
①既成の諸々の組織等を統合、体制を整えることを目的とし、各事業の円滑化を図り農業の再生を図る。
②関連する規約、平成24年度対策における実施方針等を決定する。

2月14日（火）
**来客　本宮方部学校給食センター所長（庁内）**
事務打ち合わせ

2月15日（水）
**県庁あだたら会総会（福島市）**
安達管内出身県庁職員411名
内本村　27名

2月16日（木）
**本宮地区交通安全協会総会（本宮市）**
年間を通しての活動に敬意を表したい。

2月17日（金）
**農業集落排水運営審議会（庁内）**
3月定例議会提出議案。平成23年度補正予算、平成24年度予算について、答申を受ける。

2月20日（月）
**アットホームおおたま運営協議会（アットホームおおたま）**
3月定例議会付議事項審議。平成23年度補正予算及び平成24年度予算を諮問し、答申を受ける。

2月21日（火）
**農作業体験作文コンクール審査会（庁内）**
小中学生28人応募。祖父母との農作業体験が全部といってよい、子どもの成長において、祖父母の役割は大きい。

2月21日（火）
**県北家畜衛生推進協議会主催畜産講演会（二本松市）**
「放射線・放射能の基礎知識と対策」
東北大学光理学研究センター准教授
大槻　勤　氏
「肉用牛における放射性セシウムの体内胴体について」
農業総合センター畜産研究所肉畜科長
菅野　美樹夫　氏
「草地更新等により放射性物質の低減効果について」
農業総合センター畜産研究所飼料環境科長
武藤　健司　氏
得心がいく講演内容であった。

2月22日（水）
**来客　福島環境再生事務所　県職員5名（庁内）**
①除染についての説明
②現実的でない点については、積極的に進言する。

2月22日（水）
**大玉村水道事業経営審議会（庁内）**
3月定例議会提案事件について、諮問答申を得る。

2月23日（木）
**土地連県北支部評議員会及び総会（福島市）**

2月23日（木）
**大玉村堆肥センター運営協議会（庁内）**
①堆肥センター運営状況について
②福島第一原発事故災影響大である。今後指針に基づき対応していきたい。

2月24日（金）
**来客　安達地方広域行政組合　本多局長（庁内）**
事務打ち合わせ
平成24年度米の作付けについて

2月24日（金）
**安達管内市村長、JA組合長会議（本宮市）**
①県下46町村対象
②平成22年度会計報告及び収支決算について
③平成23年度補正予算について
④東日本大震災福島第一原発事故災害被災（避難等）町村長からの経過と現状の報告
⑤今こそ強力な町村会の団結力が必要

2月24日（金）
**県町村会定期総会（福島市）**

2月24日（金）
**福島県国民健康保険団体連合会総会（福島市）**
①平成23年度補正予算について
②平成24年度事業計画及び収支予算について

2月24日（金）
**大玉村国民健康保険運営協議会（庁内）**
①平成23年度補正予算及び平成24年度事業計画並びに収支予算について
②3月定例議会提出議案諮問答申を受ける。

2月24日（金）
**福島県国民健康保険団体連合会総会（庁内）**
①平成23年度大玉村介護保険事業執行状況について
②平成23年度補正予算及び平成24年度予算について
③第5期介護保険事業計画について
④3月定例議会提出議案諮問答申
⑤大玉村の平成24年1月現在65歳以上の高齢化率22・8％
県下59市町村の内、10番以内にある。比較的若い人たちが住んでいる活力のある村といえる。

2月25日（土）
**二本松市安田壽男氏叙勲祝賀会（二本松市）**

2月25日（土）
**第28回大玉村男女共生のつどい（改善センター）**
28回目、長年続いている。それぞれの団体におけるリーダーの皆さんの活躍に敬意を表したい。

2月26日（日）
**大玉村消防団中継放水訓練（安達太良応急仮設住宅）**
①横堀平にある仮設住宅周辺において、富岡町消防団、広域消防、村消防団等の関係者の協力を得て実施。
②厳寒の日、団員の節度ある訓練に敬意を表したい。

2月27日（月）
**例月出納検査（庁内）**

2月27日（月）
**地域環境資源センター理事会（東京都）**

2月27日（月）
**県道石筵・本宮線事業説明会（保健センター）**

2月28日（火）
**安達地方広域行政組合2月定例会（二本松市）**
①条例改正案件　三件
②工事請負契約締結について（消防救急無線デジタル化整備工事）
③平成23年度補正予算及び平成24年度予算について

2月29日（水）
**3月定例庁議（庁内）**

2月29日（水）
**企画調整委員会（庁内）**

2月29日（水）
**大玉村写真コンテスト「宝」表彰式（庁内）**

# 社会教育事業アルバム

2月中に行われた
社会教育事業を紹介します。

社会教育だより

## ２月１日(水)～29日(水) ３Ｂ体操教室

## 1月30日～３月12日『スポーツチャンバラ講習会(昼・夜)』

## ２月５日(日)『放課後子ども教室懇談会』

## ２月１日(水)～29日(水)『英会話教室』

## ２月25日(土)『男女共生のつどい』

## ２月25日(土)『自然探偵団　クロスカントリースキー』

～裏磐梯国民休暇村～(村内4～6年生対象)

## 平成24年度ふれあいセミナーグループ募集！

毎日の生活をリフレッシュし、地域や友達とのつながりを深め、自己の向上を図ることを目的とした『ふれあいセミナー』のグループを募集します。

(23年度は６グループ54名の方が活動しています)

学習やレクリエーションの計画を立てていただき、そのうち２回までの講師謝礼について村で負担いたします。

村内在住の成人の方で、５名以上のグループを作り、改善センターまでお申込みください。

**<お申し込み・お問い合わせ>**

**改善センター内　生涯学習課　℡48-3139**

## ２月26日(日)『村民スポーツ交流会』

村民体育館で、卓球、バドミントン、ソフトバレーボールの体験会が行われました。

約50名の参加者が、体を動かして楽しみました。

# おおたまスポーツクラブ新聞

## 平成24年度総会と24年度会費及びスポーツ保険加入のお知らせ

おおたまスポーツクラブ総会が３月22日(木)に決定しました。

会員の方は勿論、これから入会される方もご出席いただきますようお願い申し上げます、なお、家族会員の方は家族皆さんでご出席ください。

また、年度変わりでありますので、年会費とスポーツ保険料の納入も行っておりますので、総会当日にかかわらず改善センターまでお越しください。

24年度より保険料が変更になっております。中学生以下が600円→800円、一般が1,600円→1,850円になります。無保険期間がないようお願いします。

総会日程
期日　３月22日(木)午後７：00より
場所　改善センター　多目的ホール

## 第４回ゴルフサークルコンペ開催

去る、２月18日(土)勿来TAIGAカントリークラブにて、平成23年度第４回目のコンペが開かれました。

早朝７時改善センターを出発、寒い一日でしたが、ホッカイロ等を持参しそれぞれ暖を取りながらプレイをしてきました。

なお、成績は次の通りです。

優　勝　押山　一義
準優勝　朝倉弥惣一　　第３位　吉村　士郎
第４位　鈴木　文子　　第５位　遠藤　武男

## 会員の皆様へお知らせ

今年の厳しい寒さもようやく緩んできました、もうすぐ新年度が始まります。

今年こそ、健康維持、体力増強、仲間作りのため、スポーツにチャレンジしてみてはいかがでしょうか。次のようなサークルが活動しております。

ヨガ、テニス(硬・軟)、ゴルフ、バドミントン、ラージボール卓球、水中運動、太極拳、スポーツ吹き矢、フットサル、ソフトバレーボール、水泳、そば打ち、登山(年5～6回)、ウオーキング(年8～９回)、曜日や時間などは改善センター(48-3139)迄お問い合わせください。

なお、1～２回は無料にて体験していただけます、年度変わりということで、心機一転、挑戦してはいかがでしょうか。

## おおたまスポーツクラブ予定表　４月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2<br>ヨガ：改セ13：30～14：30<br>ソフトテニス：村テ19：00～21：00<br>ゴルフ：舟山19：00～21：00 | 3<br>バドミントン：村体19：30～21：30<br>さくらウオーク<br>改セ8：50集合11時半迄 | 4<br>卓球：村体18：30～21：00<br>水中運動：村プ19：00～20：30<br>太極拳：改セ19：00～20：30<br>硬式テニス：村テ19：00～21：00 | 5 | 6<br>フットサル：村体19：00～21：30<br>ソフトバレー：村体19：30～21：30 | 7<br>水泳：村プ10：00～11：20 |
| 8<br>料理教室(旬の魚)<br>定員10名４日迄申込 | 9<br>ヨガ：改セ13：30～14：30<br>ソフトテニス：村テ19：00～21：00<br>ゴルフ：舟山19：00～21：00 | 10<br>バドミントン：村体19：30～21：30 | 11<br>卓球：村体18：30～21：00<br>水中運動：村プ19：00～20：30<br>太極拳：改セ19：00～20：30<br>硬式テニス：村テ19：00～21：00 | 12<br>吹き矢：改セ13：30～15：30 | 13<br>フットサル：村体19：00～21：30<br>ソフトバレー：村体19：30～21：30 | 14<br>水泳：村プ10：00～11：20 |
| 15 | 16<br>ヨガ：改セ13：30～14：30<br>ソフトテニス：村テ19：00～21：00<br>ゴルフ：舟山19：00～21：00 | 17<br>バドミントン：村体19：30～21：30 | 18<br>卓球：村体18：30～21：00<br>水中運動：村プ19：00～20：30<br>太極拳：改セ19：00～20：30<br>硬式テニス：村テ19：00～21：00 | 19<br>そば打ち：改セ18：00～21：00 | 20<br>フットサル：村体19：00～21：30<br>ソフトバレー：村体19：30～21：30 | 21<br>水泳：村プ10：00～11：20 |
| 22 | 23<br>ヨガ：改セ13：30～14：30<br>ソフトテニス：村テ19：00～21：00<br>ゴルフ：舟山19：00～21：00 | 24<br>バドミントン：村体19：30～21：30 | 25<br>卓球：村体18：30～21：00<br>水中運動：村プ19：00～20：30<br>太極拳：改セ19：00～20：30<br>硬式テニス：村テ19：00～21：00 | 26<br>吹き矢：改セ13：30～15：30 | 27<br>フットサル：村体19：00～21：30<br>ソフトバレー：村体19：30～21：30 | 28<br>水泳：村プ10：00～11：20 |
| 29 | 30　(振替休日)<br>ゴルフ：舟山19：00～21：00 | | | | | |

＊村体　村民体育館　　改セ　改善センター
村プ　村民プール　　舟山　舟山ゴルフガーデン(ゴルフ教室)
村テ　村民テニスコート　　年間を通して練習をします。初心者の方もどうぞ。
(ゴルフはボール代として1,500円かかります。)
※　各教室、サークルとも会員証の提示が必要です。

村体２階卓球場は平日19時～21時までクラブ会員に開放
ヨガは１回300円、水泳・水中運動・太極拳は１回100円かかります。
チケットは事務局でお求めください。
水中運動,水泳は外部講師の指導があります。
詳しくは事務局までお問い合わせください。　TEL：48-3139

# ふるさとホール通信

## 渡辺敬太郎写真展“エチオピアを撮る！”

今回は、遠くアフリカはエチオピアを訪れ、ファインダーから見続けたエチオピアの人々の生き生きとした姿を追い続けた作品です。

素晴らしい作品の数々を、ご来場の上ご覧ください。

1、テーマ　『エチオピアの人、ひと、ヒト』
2、ふるさとホール二階
3、開催期間及び時間
◎４月14日(土)から５月６日(日)まで
◎午前10時～午後６時
4、入場料　無料
5、その他
◇『エチオピアを撮る！』と題し、２回の講演を予定しています。

## 元気凧“絆号”で広がれ絆！

皆さんの温かい心のこもった“がんばっぺない大玉村！”寄せ書きでうずめられた元気凧“絆号”掲揚式を当ホールエントランスで行いました。

～元気凧“絆号”を上げました～

## “春の本まつり”

４月27日から『こどもの読書週間』が始まります。当ホールでは、読書への関心意欲を広め高めていただくため、各層各年代の本を一堂に展示し、皆様にご利用いただく、『春のビッグ本まつり』を開催します。ぜひご利用ください。

## ４月の情報宅急便！

４月の当ホールの主な予定についてお知らせします。

1、五月人形大展示会開催予定
①五月人形　②鯉のぼり　③幟(のぼり)　④掛軸
特に使うご予定がなくご提供可能でしたら、当ホールまでご連絡ください。
2、４月27日からの『子ども読書週間』を前に、独自のイベントを計画し読書力の向上、本の好きな子どもの育成等をめざしていきます。
3、春の装いで皆さんのご来館をお待ち申し上げます。

## 安心してご利用いただくために!!

新年度も、気軽に気持ちよくご利用いただけますよう、次の諸点についてご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1、開館時間　午前９時半～午後６時半
2、休館日　⑴毎週火曜日
⑵文化の日を除く国民の祝日
⑶年末年始休日
3、ご利用冊数　お一人３冊
4、ご利用期間　２週間
5、その他
⑴書架で見つからない資料(図書)等については、ご相談ください。
⑵県内各市町村の歴史関係資料等のご希望の際は気軽にお尋ねください。
⑶村外の方もご利用できます。
※その他ご不明な点についてもなんなりと相談コーナーにお尋ねください。
※お陰様で、今年度も年間１万人を超え、４年連続となりました。感謝申し上げます。

## ぞくぞく来館で閉幕!『雛人形大展示会』

“雛人形大展示会”は、村内外から多くの皆さんにご観覧いただきました。今年は、例年と一味違った桃の節句のお祝いになりました。

～雛人形を見ては、「かわいい！」を連発していました～

～美しい雛人形に見とれて～

～お雛様の前で、すまし顔～

多くの皆さんにご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

## シャンソン･万葉歌を歌うチャリティコンサート！

東日本大震災・原発事故が発生して丸一年が経ちました。元気と笑顔のチャリティコンサートを、下記により開催します。伊達市保原町出身ソプラノ歌手の美しい歌声をお聴き下さい。

1、日時　４月７日(土)午後２時
2、出演　高田吉子さん(奈良県在住ソプラノ歌手)
3、会場(入場料、無料)　ふるさとホール『古民家』
※詳しくは、当ホールにお問い合わせください。

# のびのび大玉っ子

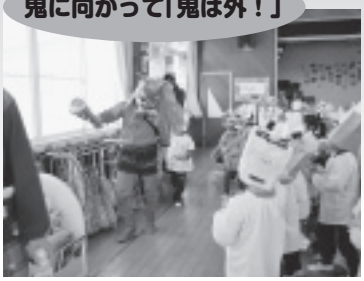
## ◇玉井幼稚園◇

## 幼稚園に鬼がきたー！

２月３日(金)玉井幼稚園で豆まきを行いました。みんなで、
自分の体の中の鬼出てこーい！と退治していると、いきなり「呼んだ？」と言って入ってきました。
幼児たちは鬼にむかって豆まきを始めました。

「呼んだ！」

鬼に向かって「鬼は外！」



「鬼のパンツはいいパンツ…」

「鬼さんとハイチーズ」

鬼の背中には、風呂敷包み！
どうやら、鬼はみんなとお友達になりたくて、おみやげを持ってきたようです。
そのあとは、鬼と一緒に「鬼のパンツ」を歌ったり、記念写真を撮ったりして楽しい時間を過ごしました。クラスに戻り、鬼さんからもらった豆をおいしく食べました。

## なわとび頑張ってま～す。

寒さに負けないように、そして体力をつけるために毎日なわとびをしています。
最高593回跳んだ年少児もいました。
跳べない子も練習をすれば必ず跳べます。
何事にも挑戦してください。

平成24年　2月21日(火)　撮影

昨年から、耐震改修工事を行っていた幼稚園の新しい園舎が完成しました。
３月３日には、引っ越しをし、待ちに待った園舎で楽しく過ごしています。

# 平成24年度定期総会の開催について

関東あだたら大玉の会通信

～あいさつする髙島会長～

関東あだたら大玉の会は、母村への貢献、会の活性化、会員の結束強化などを心がけて努力しながら、定期総会、フォーラム、記念式典などを開催して参りました。

～昨年10月「たまちゃん文庫」の寄付を大玉村へ～

◀総会の様子

懇親会の様子▶

| | | |
|---|---|---|
| 日 | 時 | 平成24年４月15日（日）<br>定期総会：正午～午後２時15分<br>懇 親 会：午後２時30分から午後５時 |
| 会 | 場 | 明治大学　アカデミーコモン<br>（東京都千代田区神田駿河台）<br>ＪＲ中央線　御茶ノ水駅下車、<br>御茶ノ水口改札を出て徒歩５分 |

平成24年度の定期総会を上記により開催いたします。
多くの会員のご参会をお待ちしております。

## おおたま野の花おりおり
### ―花たちのおいたち―　㉔

箱﨑美義　著

**㉓つづき**

この白色や赤色の咲いた花びらに降りつもった雪が何日もこびり着き続ける光景・風情は冬の風物詩の1つで、なぜ「さざんか」花木の花がこんな寒さに耐えしのぶ強さがあるのだろうか子どもながら不思議でならなかった。その印象をとても懐かしい思いが今なお頭をよぎりはっきりとおぼえている。すっかり寂しくなった冬枯れの庭先、居久根や畑のあぜ道などに数少ない白色や赤色などの色どりを添えてくれるこの「さざんか」花木は中国、日本が生まれ育ちで日本特産の名花木である。

冬枯れの季節に咲き誇るこの「さざんか」はその灰色の背景に融けこみそうで融けこまず四季の移り変わりを感傷的に受けとめて来た日本人の心の中に生き続けて来た名花の1種である。もともと「さざんか」は四国や九州などの暖地に自然に生え育ち白色花を咲くがこの中に生じた赤やピンクなど変わりものが園芸植物として育て利用されるようになったのが１６９５年（元禄8年）江戸初期以前からで、その数が宝永年間には、50品種ほどにおよび愛培が盛んな時代であった。

この「さざんか」の呼び名はもとは中国の山茶花から出たもので、茶花、「こつばき」、「ひめつばき」、油茶、海紅や「かたし」など多くの名があり、いかに多くの人々たちとの生活に深いかかわりがあったかがわかる。そして「さざんか」はツバキ（椿）と同じく、この種子から油をしぼりとる。これを「カタシ油」と呼んで椿油に混ぜ頭髪油にしたり、また食用にならない有毒性のサポニン物質が含んでいるので水田などの殺虫剤として利用した。材質が硬いので農具の柄などに多く利用された。因みに理想の恋、高潔な理性という名花言葉が知られている。

**⑿かたくり（片栗・かたかご）（本紙裏表紙カラー版写真参照）**

ものの ふの八十のをとめが
把（ま）み乱（が）ふ寺井の上の堅香子の花　大伴家持

かたくりの若芽摘まむとはだら雪片岡野辺にけふ児等ぞ見ゆ　若山牧水

片栗の花咲く藪を拓きけり　格堂

あだたら山をいだくとても広い山裾にあるだけに、おおたま村は山野や人里の森・林など豊かな自然が育つかたくりに恵まれている。（つづく）

健康福祉だより～すこやか～

## 健康診査申込み及び健康管理調査票を配布します

平成24年度健康診査申込み及び健康管理調査票を３月末頃配布します。

集団検診、施設検診を希望する方は、記入漏れのないようにし、忘れずに提出してくださいますようお願いいたします。

## 日本脳炎の予防接種を受けましょう！

日本脳炎の予防接種については、平成17年度から積極的な勧奨を差し控えておりましたが、新たなワクチンが開発され、現在は、日本脳炎の予防接種を通常通り受けられるようになっております。

今年度は、３歳・４歳のお子さんに加え、小学３年生・小学４年生のお子さんにも日本脳炎の予防接種のご案内を行っております。

ご案内の対象となっていない場合でも、平成７年６月１日～19年４月１日生まれで、１期・２期の接種が終わっていないお子さんは20歳未満までの間、接種を受ける事ができます。母子手帳を確認し、日本脳炎の１期接種が不足している場合は接種を受けましょう。

## ≪大玉村赤十字奉仕団活動≫ いざというときのために…

２月14日、改善センターにおいて、大玉村赤十字奉仕団（国分秀子委員長）を対象とした赤十字救急法講習会が行われました。斎須泰子日赤福島県支部救急法指導員のご指導のもと、人形を使って心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法などを学びました。参加した団員は、熱心に実践していました。

倒れている人を目の前にしても、冷静に対応できるようにと、大玉村赤十字奉仕団では毎年このような機会を定期的に設け、いざというときは救命の連鎖をつなぐ一人になれるよう、積極的に活動を続けています。

# 子育て応援事業『さくらカフェ』
## （2012年3月17日から2012年4月までの予定表）

◎開設日（毎週火・木・土）午前10時～午後１時まで　◎場所　地域包括支援センター
※お子さんをお持ちの方は、いつからでも利用できます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ３月 | 火 | 木 | 土 |
| | 27日 | 22日、29日 | 17日、24日、31日 |
| ４月 | 火 | 木 | 土 |
| | ３日、10日、17日 | ５日、12日、19日、26日 | ７日、14日、21日 |

※４月28日（土）は両小学校の「運動会」のためお休みいたします。

◎３月・４月のスペシャル活動日（調理実習がある日は保健センターが会場です）

| 月 | 日 | 曜日 | 時　間 | 内　容 | 会　場 | 講師等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ４月 | 19 | 木 | 10：00～12：00 | 伝統食調理実習（運動会・ピクニック編） | 保健センター | 食改推進員 |
| | 24 | 火 | 10：00～12：00 | 健康相談 | 包括支援センター | 保健師 |

※講師等の都合により日程が変更になる場合があります。

●東日本大震災、福島第１原子力発電所事故から1年がたちました。大玉村からも多くの家族が県外に避難しています。カフェに参加していた家族も北海道に避難し、みんなで「元気でねぇ」と送り出したのは夏休み中でした。避難された方々は、元気で生活されているのでしょうか。避難先にも子どもやお母さんの居場所があるのでしょうか。避難せずに大玉村に留まっている人たちも悩みは尽きません。本当にここで子育てしていいんだろうかと自問を繰り返しています。

●「３月11日」は、生きている間忘れてはならない日になりました。大玉村でも３月11日を忘れてはならない日として震災の犠牲者を追悼し、復興を目指す日として、復興に向けた記念行事を行いました。この日、登山家で大玉村にも縁のある田部井淳子さんが講演されました。田部井さんは女性で初めてエベレストに登頂され現在も山登りを続け、全大陸の最高峰はもちろんのこと、すべての国の最高峰を目指しています。まさに「復興」は田部井さんの山登りに通じることだと思います。頂上を目指し緻密に計画され、一歩一歩前に進む。復興も目標を定め一歩一歩です。

●今年の冬の寒さは半端ではありませんでした。ラニーニャ現象と言われています。この現象は数年続くともいわれますが、この現象化では、梅雨は空梅雨、猛暑の夏となり、これまた大変なことです。４月の24節気候は「清明」「穀雨」と続きます。放射能で心配された稲作も予定通り行うことができます。田んぼでトラクターが動き回り、水田に水が引かれていきます。

●そうだ忘れてはなりません。ツバメもやってきます。数千キロを時間をかけ飛んできます。この広報が届く３月中旬は九州あたりまで飛んできているかもしれません。大玉村にツバメが来るころは、桜の花もほころび、ピッカピッカの新入生も誕生します。やはり春は希望の多い季節です。さくらカフェにも新しい仲間を迎えたいと思います。子育てを悩まず子育てを楽しむ場、さくらカフェは、こどもとお母さんたちが一緒に作る楽しい居場所です。

※利用に関するお問い合わせは、大玉村社会福祉協議会（６８－２１００）又は健康福祉課（４８－３１３０）までお問い合わせ下さい。

# 介護保険運営状況報告

○要介護（要支援）認定者数（H24.1月末現在）　（人）

| | 被保険者数 | 要支援１ | 要支援２ | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第１号被保険者 | 1,948 | 15 | 13 | 53 | 47 | 53 | 55 | 34 | 270 |
| 65歳以上75歳未満 | 754 | 2 | 1 | 2 | 5 | 2 | 6 | 3 | 21 |
| 75歳以上 | 1,194 | 13 | 12 | 51 | 42 | 51 | 49 | 31 | 249 |
| 第２号被保険者 | | 1 | 4 | 1 | 2 | 1 | 0 | 2 | 11 |
| 総　数 | 1,948 | 16 | 17 | 54 | 49 | 54 | 55 | 36 | 281 |

○サービス項目の前年比較（H23. 1月審査分）

| | 平成23年１月 | 平成24年１月 | 比較 |
|---|---|---|---|
| 居宅介護（介護予防）サービス給付費 | 16,157,126円 | 16,111,898円 | 99.7% |
| 地域密着型（介護予防）サービス給付費※1 | 1,255,221円 | 1,801,035円 | 143.5% |
| 施設介護サービス受給付費 | 21,592,548円 | 22,549,851円 | 104.4% |
| 高額介護（介護予防）サービス費 | 514,935円 | 514,374円 | 99.9% |
| 高額医療合算介護（介護予防）サービス費 | － 円 | － 円 | － |
| 特定入所者介護（介護予防）サービス費※2 | 1,478,830円 | 1,364,950円 | 92.3% |
| 審査支払手数料 | 45,360円 | 44,880円 | 98.9% |
| 給付費総額 | 41,044,020円 | 42,386,988円 | 103.3% |

※1 グループホームです。※2 施設介護サービス利用者で所得段階に応じ減額されている食費・居住費分をさします。

# おしらせの広場

ご寄付ありがとうございます

**大玉村へ**

日陶科学株式会社
代表取締役　山田光彦様より
コンパクト簡易放射線量測定器　10台

## 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成についてお知らせ

日本赤十字社及び県の補助事業による高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を実施しています。助成対象については、平成24年3月31日までに医療機関へワクチン接種の申し込みをした方で、同日までに接種を受けられずに平成24年4月1日以降に接種した場合も助成対象となりますので、接種を希望する方は早めに医療機関へ申し込みをしてください。

●対 象 者　平成24年３月31日現在で65歳以上になる方で、肺炎球菌ワクチンを未接種または前回接種から５年以上経過している方

●接種回数　１回　　●接種費用　無料

●実施医療機関

・県内の指定医療機関（予約時にご確認いただくか、健康福祉課までお問い合わせください。）

・県外に避難している方で、大玉村に住所がある場合には、接種した医療機関に実費負担をし、後日、村へ接種費用の助成申請をしてください。村が定める範囲内の金額で助成します。

問い合わせ先：健康福祉課健康推進係　☎48-3130

―― 平成24年度 ――

## エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例の募集

内閣府ではエイジレス・ライフ（年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送る）を実践している高齢者、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを広く紹介し、既に高齢期を迎え、又はこれから迎えようとする世代の高齢期におけるライフスタイルの参考としてもらうために、これら活動事例の募集を行っています。

〈募集する活動事例〉

①エイジレス・ライフ実践者
　原則として65歳以上の方

②社会参加活動
　積極的な活動を通じ、社会とのかかわりを持ち、生き生きと充実した生活を送っている原則として65歳以上の方が中心となって構成しているグループ等

〈推薦方法〉

健康福祉課（保健センター）に4月5日（木）までに上記活動を行っている方の氏名又はグループ名、活動内容がわかるものを提出（自薦他薦を問わず）。

〈紹介事例の決定等〉

内閣府に都道府県、指定都市及び中核市並びに高齢者関連団体から推薦のあった事例について、選考委員会から意見を聴取し、決定します。決定した事例については、書状と記念の楯を授与します。

〈紹介方法〉

決定した事例については、国民に広報を行います。また、内閣府が主催する行事において紹介を行います。

（問い合わせ先）

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）
高齢社会対策担当（03－3581－9268）
大玉村健康福祉課高齢福祉係（48－3131 内線295）

## こんにちは 民生委員・児童委員です⑤

民生委員・児童委員は、日々の暮らしの中で困ったり悩んだりしたことを相談できる相手のひとりです。地域住民の一員として皆さんと一緒の地域で生活しながら、皆さんの立場に立って心配ごとや困ったことを解決するお手伝いをしています。子育てのこと、学校のこと、介護のこと、経済的なことなど、なんでも構いません。どうぞお近くの民生委員・児童委員に気軽に声をかけてみてください（あなたの秘密は必ず守りますので、ご安心ください）。

武田　澄子
玉井字薄黒内
（大玉２区担当）
※上町、中町

橋本　幸雄
大山字上原
（大玉14区担当）

佐藤ふさえ
玉井字的場
（主任児童委員）
※玉井地区担当

※順不同、21名の委員を７回に分けて掲載し、紹介しています。

# 仙台入国管理局郡山出張所の移転のお知らせ

仙台入国管理局郡山出張所が、下記のとおり移転しますのでお知らせします。

記

**1.移転先住所**
〒963-8035
福島県郡山市希望ケ丘31-26
郡山第２法務総合庁舎１階

**2.電話番号**：024-962-7221
**ＦＡＸ**　：024-962-7229

**3.業務開始予定日**
平成24年４月16日(月)

**4.業務内容**
在留資格審査一般、空海港業務

**5.窓口受付時間**
９時から12時、13時から16時
(土・日曜、休日を除く)

**6.最寄りの交通機関**
JR郡山駅前バスターミナル８・９・10番から「希望ケ丘」方面行きバス乗車(約25分)「希望ケ丘入口」停留所からすぐ

# 検察審査会への申立てをご存じですか

もしもあなたの家族が、交通事故に遭って大怪我をしたら…。しかも相手の自動車運転手が一方的に悪いはずなのに、何の刑事処分も受けていなかったら…。

検察審査会は、刑事裁判手続に国民の一般的な良識を反映させて、より良いものにするために設けられました。選挙権を有する国民の中から無作為に選ばれた11人の検察審査員が、被害者からの申立てなどをもとに、検察官が加害者を裁判に掛けない処分(「不起訴処分」といいます。)のよしあしについて審査するところです。

審査の申立てには、費用は一切掛かりません。また、申立人の秘密は堅く守られます。検察審査会の窓口では、申立てについての相談を受け付けていますので、

詳しくは

郡山検察審査会事務局
TEL024-932-5656(代)

にお問い合わせください。

# 「引越相談所」開設のお知らせ

引越シーズンのピークとなる３月･４月の２ヶ月間、トラック事業者の団体である福島県トラック協会では、県内７カ所で「引越相談所」を開設し、電話等による引越等の相談に応じています。

緑ナンバーのトラックを利用しての引越や、引越に伴う種々のサービスについてお困りのことがありましたら、最寄の「引越相談所」へご相談ください。

**1.引越相談所の連絡先**

| | | |
|---|---|---|
| ①福島市 | 福島県トラック協会本部 | Tel 024−558−7755<br>Fax 024−558−7731 |
| ②福島市 | 福島県トラック協会県北支部 | Tel 024−573−8755<br>Fax 024−573−8756 |
| ③郡山市 | 福島県トラック協会県中支部 | Tel 024−963−0780<br>Fax 024−963−0781 |
| ④白河市 | 福島県トラック協会県南支部 | Tel 0248−27−3644<br>Fax 0248−22−3687 |
| ⑤会津若松市 | 福島県トラック協会会津支部 | Tel 0242−24−4855<br>Fax 0242−25−2199 |
| ⑥相馬市 | 福島県トラック協会相双支部 | Tel 0244−37−3070<br>Fax 0244−37−3071 |
| ⑦いわき市 | 福島県トラック協会いわき支部 | Tel 0246−58−8223<br>Fax 0246−58−8255 |

**2.引越相談時間帯**
電話での相談は、土･日･祭日を除く月曜日から金曜日までの9時から16時まで。
ファクシミリは終日受け付けております。

**3.参考事項**
①３月･４月は引越シーズンのピークです。
緑ナンバートラックの予約はお早めにしましょう。
②引越は下見(無料)、見積もり(無料)を的確に行うことが重要です。
トラブル防止のためにも必ず事前に見積もり等をしてもらい、運賃やサービスの内容などについてよく打ち合わせをしましょう。

# 「国の教育ローン」
## (日本政策金融公庫)

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。学生・生徒お1人につき300万円以内を、固定金利(年2.55%(平成24年１月31日現在)(母子家庭の方の利率は年2.15%(平成24年１月31日現在)))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

また、東日本大震災により被害を受けた皆さまに「災害特例措置」を実施しています。

詳しくは下記のコールセンターへお問い合わせください。

**〔教育ローンコールセンター〕**
0570-008656(ナビダイヤル)
または
(03)5321-8656

# 平成24年度　農作業労働賃金及び請負作業料金標準額

○農作業労働賃金標準額　　大玉村農業委員会

| | 作業区分 | 標準額 | 時間外給 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 日雇作業 | 一般作業 | 6,400円 | 1,000円 | 1 田・畑等の一般作業<br>2 作業時間は８時間を基準としています。<br>3 昼食持参<br>4 圃場条件や労働力に差異（年齢・経験等）があって、特に勘案する必要のある場合は当事者間で調整協議してください。 |

| | 作業区分 | | 単位 | 標準額 田 | 標準額 畑 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 請負作業 | 耕転 | ロータリー耕 | 10a | 6,300円 | 6,300円 | ライムソワー　1,000円増 |
| | | プラウ耕 | 10a | 7,500円 | 8,500円 | |
| | | プラウ耕＋ロータリー耕 | 10a | 12,000円 | 13,000円 | （一番耕）＋（二番耕）<br>田　7,500円　・　畑　8,500円　4,500円 |
| | | ロータリー耕＋ロータリー耕 | 10a | 9,500円 | | （一番耕）＋（二番耕）<br>6,300円　3,200円 |
| | 代かき | | 10a | 7,400円 | | |
| | 田植 | | 10a | 6,600円 | | 側条田植え1,000円増し、作業補助員含まず |
| | くろぬり | | 1ｍ | 50円 | | |
| | 堆肥散布 | | 10a | 2,000円 | 2,000円 | 散布標準　1.5ｔ |
| | ブロードキャスター（肥料散布） | | 10a | 1,500円 | | 散布標準　50kg |
| | バインダー | | 10a | 8,800円 | | 結束ひも代含む |
| | コンバイン | | 10a | 28,000円 | | 刈取　18,000円（結束除く）　運搬　2,000円　乾燥　8,000円 |
| | ハーベスター | | 10a | 8,400円 | | 麦類は1,300円増し（運搬費含まず） |
| | もみすり | | 玄米　60kg | 600円 | | |
| | 半乾燥籾調整 | | 玄米　60kg | 300円 | | 風乾燥は500円増し |
| | 牧草 | 刈り取り作業 | 20a　以上 | 2,100円 | | |
| | | | 20a　未満 | 2,300円 | | |
| | | 反転作業 | 20a　以上 | 1,600円 | | |
| | | | 20a　未満 | 2,000円 | | |
| | | 集草作業 | 20a　以上 | 1,600円 | | |
| | | | 20a　未満 | 2,000円 | | |
| | | 梱包作業 | １梱包当たり | 130円 | | 乾燥１梱包　15kg標準 |
| | | | １梱包当たり | 1,200円 | | ロールベラー乾燥梱包作業　直径１ｍ（ラップ代含まず） |

※圃場条件等で特に勘案する必要のある場合は当事者間で調整して下さい。
※作業後の土や泥は道路に放置しないように注意しましょう。　※消費税を含みます。
○農地の移動や転用するときは許可が必要です。
○許可を受けるための申請書の受付は毎月５日が締切り日です。
○大玉村堆肥センターをご利用ください。（お問い合わせ　大玉村役場　農政課）

# 平成24年大玉村賃借料情報

平成23年１月から12月までに締結（公告）された賃借料水準（10a当り）は、以下のとおりとなっております。　大玉村農業委員会

1．田（水稲）の部　　（単位：円）

| 締結（公告）された地区等 | 平均額 | 最高額 | 最低額 | データ数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大玉県圃・大玉中部団圃・大山中部土地改良総合整備地区・宮ノ前団圃 | 12,000 | 17,250 | 11,500 | 95 | |
| 大玉県圃大石地区・玉井７区団圃・稲荷郷地区山振圃場・大作田県単・林崎地区 | 9,000 | 12,000 | 0 | 8 | |
| 玉井６区地区団圃・土地改良総合整備事業鳶ノ巣地区 | 7,500 | 11,500 | 0 | 4 | |
| その他・山間地区 | 5,000 | 5,000 | 0 | 3 | |
| 参考　大玉村平均　12,000円／10ａ | | | | 110 | |

2．畑の部

| 締結（公告）された地区等 | 平均額 | 最高額 | 最低額 | データ数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大玉村 | 1,800 | 2,466 | 1,500 | 24 | |

3．採草放牧地の部

| 締結（公告）された地区等 | 平均額 | 最高額 | 最低額 | データ数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大玉村 | — | — | — | 0 | データなし |

※データ数は、集計に用いた筆数です。
※賃借料を物納支給（水稲）としている場合は、60kg当り11,500円に換算しています。
※平均額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。

※農地に関する相談は、地元農業委員か大玉村農業委員会事務局にお気軽にご相談ください。（℡.48-3131　内線265）

# 犬を飼われている皆様へ

**【登録はされていますか？】**

新たに飼うようになった犬は登録が必要です。また、転入した際、譲り受けた場合なども変更の手続きが必要です。登録に関する手続は住民生活課が窓口です。

登録されますと、毎年の狂犬病予防注射の案内や愛犬手帳などを配付いたします。

また、狂犬病予防集団予防接種会場においても新規登録は可能ですが、事前に済ませておくと接種時の手間が省けます。

なお、登録は犬の生涯のうち１回です。犬が亡くなった場合は死亡届を提出することとなっております。

**【狂犬病予防注射を受けましょう！】**

狂犬病予防注射は、生後90日経過した犬で年に１回必ず受けなければなりません。登録を済ませている飼い主の方には通知をお送りしますので、その用紙を予防注射会場に必ず持参してください。

集団接種会場で新規に登録した犬も同時に予防注射を受けることが可能です。

なお、飼犬が高齢・病気・妊娠等の場合は、事前に獣医師にご相談願います。

また、接種後は激しい運動や長時間の散歩などを避け、安静にさせて下さい。

**【日程】**

平成24年度狂犬病予防集団接種の日程と会場は次のとおりです。

ご都合の良い日にお出で下さい。

この日程以外は、個別に動物病院で接種することになります。

集団接種か動物病院でのどちらか1回の接種になります。

| 日程 | 場所 | 時間 | 獣医師 |
|---|---|---|---|
| 4月19日(木) | 問屋場集会所<br>西部ふれあいセンター<br>南小屋開拓婦人ホーム<br>大玉村保健センター | 8：50～8：55<br>9：10～9：20<br>9：40～9：50<br>10：10～11：00 | 本宮市中條動物病院<br>中條重典 |
| 4月20日(金) | 平和生活改善センター<br>北部ふれあいセンター<br>東部ふれあいセンター<br>大山公民館 | 8：50～8：55<br>9：20～9：30<br>9：50～10：00<br>10：20～10：50 | |
| 5月18日(金) | 大山公民館<br>大玉村保健センター | 8：50～9：30<br>9：50～10：30 | |

**【料金】**

**登　録　料　3,000円**

**注射料経費　3,100円(内訳　注射代金2,550円　済票交付手数料550円)**

問合せ先：住民生活課　電話４８－３１３１

## 森林の所有者届出制度が４月からスタートします

昨年４月の森林法改正により、平成24年４月以降、森林の土地の所有者となった方は、市町村への事後届出が義務付られました。

**■届出対象者**　個人･法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。

**■届 出 期 間**　土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村に届出をして下さい。

**詳しくは、県北農林事務所森林林業部(024-535-0323)又は農政課(48-3131)までお問い合わせ下さい。**

## まきストーブ等で生じた灰の処分について

薪ストーブ等の灰は庭や畑に撒いたりせず、燃やせるゴミ(黄色の指定袋)として、水・土曜日の収集に出して下さい。なお、薪ストーブ等の掃除にあたっては、灰を吸い込まないようマスクやゴム手袋を着用して下さい。

**問い合わせ先：住民生活課環境保全係　48-3131**

## 福島県産業復興相談センターのご案内

東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により甚大な被害を受けた県内中小企業者等の事業再開や事業再生を支援するため、「福島県産業復興相談センター」では、地元金融機関出身者等の融資業務経験者、中小企業診断士、税理士等の専門家が被災事業者からの相談に広く対応しています。

詳しくは、復興相談センター又は最寄りの商工会議所、福島県商工会連合会広域指導センター、商工会へお問い合わせください。

**【対 象 者】**

東日本大震災及び原子力発電所事故により被災した中小企業者等

**【支援内容】**

相談センターでは、面談や受領資料を通じて、被災の状況や経営上の問題点、具体的な課題を把握し、課題の解決に向けて、専門家がきめ細かなサポートを実施し、経営支援・再生支援等を行います。また、福島県産業復興機構が行う金融機関等の債権買取を支援します。

**【場　　所】**

福島市置賜町１番29号　佐平ビル９階

電話024-573-2561

**【相談受付時間】**

午前８時30分～午後５時15分(土日、祝日を除く)

※なお、福島県ホームページ(http://www.pref.fukushima.jp)の「東日本大震災関連情報」「農家・事業者の皆様へ」欄の「中小企業等復旧・復興支援策について」「中小企業等の二重債務に関する相談窓口」についてもご覧ください。

# 村内の農産物等放射性物質測定結果について

１月10日から２月29日までに測定された農作物等の測定結果は下記のとおりとなります。
また、１週間ごとの測定結果については、村ホームページに掲載しております。

| 測定農産物等 | 測　定<br>検体数 | 測　定　結　果　検　体　数<br>（セシウム134＋セシウム137の合計値） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 検出せず<br>（10Bq/kg<br>以下） | 11～50<br>Bq/kg | 51～100<br>Bq/kg | 101～200<br>Bq/kg | 201～300<br>Bq/kg | 301～400<br>Bq/kg | 401～500<br>Bq/kg | 501以上<br>Bq/kg |
| 米（玄米） | 11 | 5 | 6 | | | | | | |
| 米（白米） | 4 | 4 | | | | | | | |
| もち米（玄米） | 3 | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| もち米（白米） | 1 | 1 | | | | | | | |
| 小豆 | 6 | 6 | | | | | | | |
| 芋がら | 1 | | | | | 1 | | | |
| 梅干し | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | |
| オータムポエム | 2 | 2 | | | | | | | |
| かぼちゃ | 2 | 2 | | | | | | | |
| キウイフルーツ | 6 | | 3 | 2 | 1 | | | | |
| きくいも | 1 | 1 | | | | | | | |
| きび | 1 | | 1 | | | | | | |
| 玄そば | 2 | | 2 | | | | | | |
| こまつ菜 | 1 | 1 | | | | | | | |
| ささぎ豆 | 1 | 1 | | | | | | | |
| じゃがいも | 6 | 6 | | | | | | | |
| 大根 | 6 | 6 | | | | | | | |
| 大豆 | 40 | 17 | 15 | 7 | 1 | | | | |
| たまねぎ | 1 | 1 | | | | | | | |
| タモギタケ | 1 | | 1 | | | | | | |
| 長芋 | 2 | 1 | 1 | | | | | | |
| 白菜 | 8 | 8 | | | | | | | |
| ふきのとう | 1 | | | 1 | | | | | |
| 干柿 | 12 | | 1 | 4 | 5 | 1 | 1 | | |
| 干し大根 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 水（井戸） | 5 | 5 | | | | | | | |
| 水（湧水） | 1 | 1 | | | | | | | |
| 木さく酢 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 大和芋 | 1 | 1 | | | | | | | |
| ゆず | 1 | | 1 | | | | | | |
| 計 | 133 | 73 | 33 | 16 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 |

農作物等の放射性物質測定を申請される方は、役場　農政課までお越しください。

## ～3月3日に大玉村面的除染事業業務委託に関する業者等説明会を開催いたしました。～

大玉村除染計画により、大玉11区から除染作業を進めることとしています。

除染作業は、面的に実施するので、集落単位毎に業者へ発注いたします。その発注の方法や業務受託に当たっての事務手続き、作業中の放射線被ばく管理の必要性や方法などを説明しました。

また、３月24日(土)午前10時から東部ふれあいセンターにおいて除染技術講習会を開催いたします。村の除染業務の受注には、除染に関する講習会の受講を義務付けております。

なお、村では４月から除染作業に移れるよう準備をしております。順次実施地区は拡がり、該当者向けの除染説明会も開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

現在、個々に除染を発注した場合の経費負担の手続きをしております。昨年12月31日までに実施されたものになります。本年度末で締め切りとなりますのでお早めにご相談下さい。

住宅敷地内の除染に関する相談等は、原発災害対策班へご連絡下さい。電話48-3131 内線284 , 285

## 放射線量定点測定結果について

単位は１時間当たりの放射線量(マイクロシーベルト)、測定の高さは1.0mです。

| 場　所 | 測定日・測定値 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 9/28 | 10/25 | 11/24 | 12/20 | 1/23 | 2/28 |
| 新栄集会所 | 0.78 | 0.78 | 0.77 | 0.61 | 0.45 | 0.52 |
| 馬場桜前 | 0.63 | 0.63 | 0.66 | 0.52 | 0.39 | 0.37 |
| 沢振生活改善センター入口 | 0.59 | 0.58 | 0.57 | 0.40 | 0.29 | 0.29 |
| 長井坂 | 0.66 | 0.65 | 0.66 | 0.55 | 0.34 | 0.23 |
| 西部ふれあいセンター | 0.71 | 0.63 | 0.65 | 0.50 | 0.50 | 0.41 |
| 大玉8区集会所前 | 0.53 | 0.51 | 0.52 | 0.33 | 0.25 | 0.27 |
| 大橋(県道T字路) | 0.51 | 0.51 | 0.51 | 0.35 | 0.31 | 0.28 |
| 南小屋公園前 | 0.39 | 0.38 | 0.36 | 0.27 | 0.20 | 0.19 |
| 村民の森 | 0.40 | 0.39 | 0.39 | 0.28 | 0.19 | 0.18 |
| 馬場平集会所前 | 0.44 | 0.33 | 0.34 | 0.26 | 0.23 | 0.17 |
| 遠藤ケ滝駐車場 | 0.38 | 0.39 | 0.40 | 0.29 | 0.21 | － |
| 東部ふれあいセンター | 1.08 | 0.96 | 0.95 | 0.69 | 0.57 | 0.62 |
| 大山公民館 | 0.73 | 0.79 | 0.79 | 0.66 | 0.51 | 0.54 |
| 北部ふれあいセンター | 0.80 | 0.79 | 0.75 | 0.57 | 0.50 | 0.50 |
| 大玉村役場前駐車場 | 0.44 | 0.52 | 0.49 | 0.47 | 0.38 | 0.36 |

※大玉村役場前駐車場の測定は、10月６日より日立アロカメディカル(株)製TCS-166から同社製TCS-171へ変更された。その他は、12月の測定より堀場製作所製ラディ PA-1000から日立アロカメディカル(株)製TCS-172Bへ変更し測定。

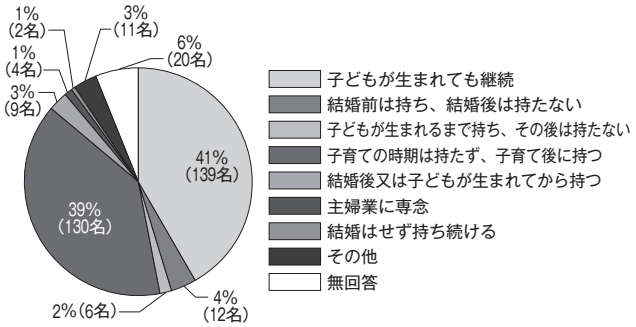
※測定値は、自然的条件により上下することがあります。

※積雪により放射線量が下がる場合があります。

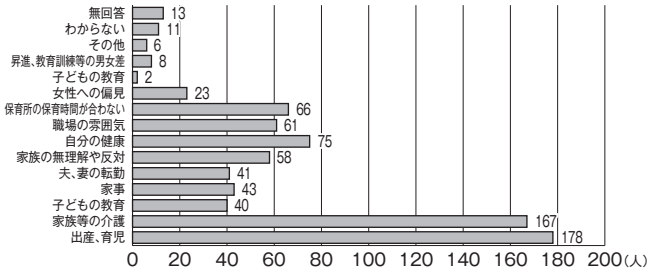
※遠藤ヶ滝駐車場は積雪により、２月は測定していません。

# 平成23年度 男女共同参画に係るニーズ調査結果報告②

**問17**　あなたは、女性にとって職業との関わり方について望ましいと思うのはどのようなものだと思いますか(１つに○)。

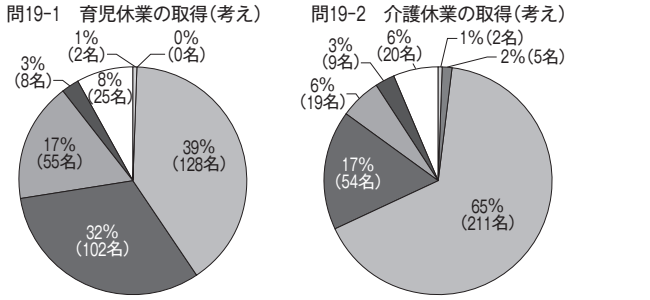



**問18**　あなたは、今の社会からみて、女性が長く働き続けることを困難にしたり、障害になると考えるものは主にどんなことですか(あてはまるもの３つまでに○)。



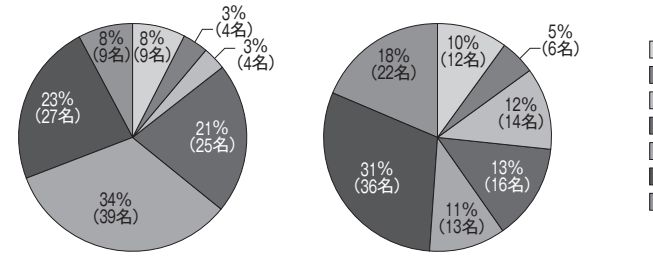

**問19**　育児休業と介護休業について伺います
あなたは、家庭で育児や介護が必要なとき、共に勤めのある夫婦が育児休業や介護休業を取るとしたらどうするのがよいと思いますか。お考えに近いものをお答えください(それぞれ１つに○)。

問19-1　育児休業の取得(考え)　　問19-2　介護休業の取得(考え)

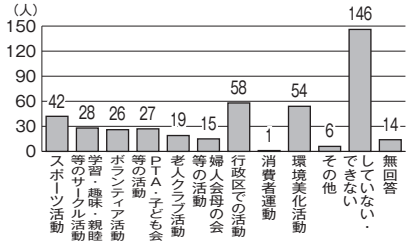



**問20**　配偶者がいる方で、夫婦共にお勤めの方に伺います
あなたの職場では、育児休業、介護休業を実際に取得できそうですか。または、実際に取得できましたか(それぞれ１つに○)。

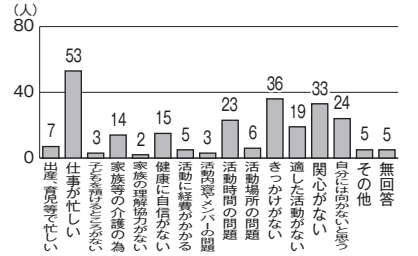
20-1　育児休業の取得(実績)　　20-2　介護休業の取得(実績)



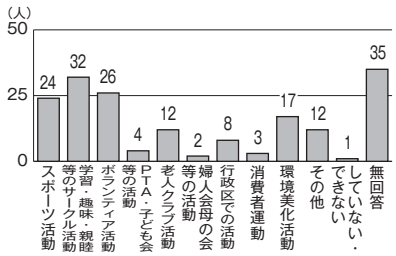

**問21**　あなたは、日頃、地域でどのような活動をしていますか(あてはまるものすべてに○)。



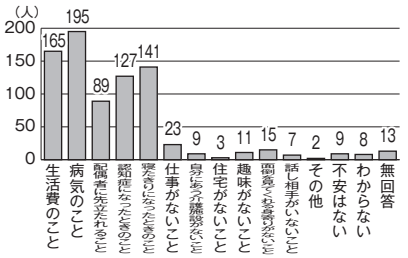

**問22**　問21の質問で「11.していない／できない」と答えた方に伺います
「活動をしていない／できない」のはなぜですか(あてはまるものすべてに○)。



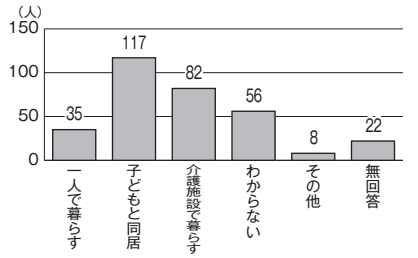

**問23**　あなたが、今後地域で活動したいと思うものは何ですか(あてはまるものすべてに○)。



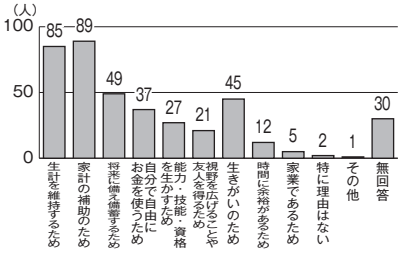

**問24**　あなたが、高齢になってからの生活で不安に思うことはどのようなことですか(あてはまるもの3つまでに○)。



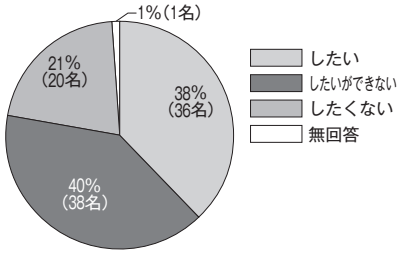

**問25**　あなたが、高齢になって一人になったとき、どのように暮らすのが望ましいと思いますか(１つに○)。



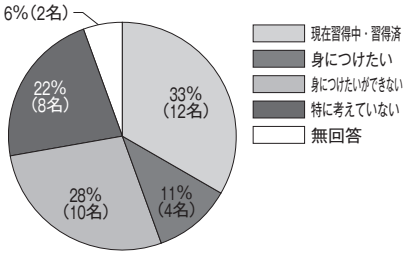
**問26**　女性の方でお仕事をしている方、または以前にお仕事をしていた方に伺います
あなたが、働いている、または働いていた理由はどのようなものですか(あてはまるもの3つまでに○)。



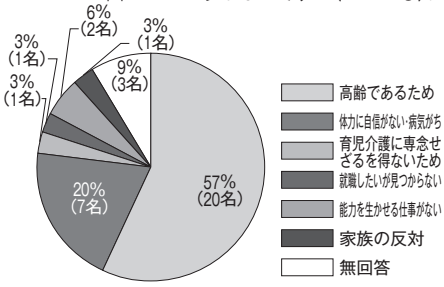

**問27**　現在、お仕事をしていない方に伺います
あなたは、今後、お仕事をしたいと思いますか(１つに○)。



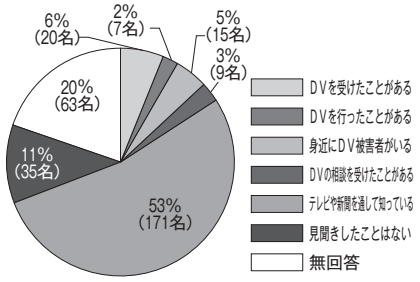

**問28**　問27の質問で「1.したい」と答えた方に伺います
就職や就業に向けて、技術や資格を身につけたいと思いますか(１つに○)。



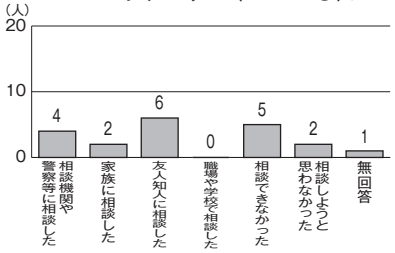

**問29**　問27の質問で「2.したいができない」と答えた方に伺います
あなたが、お仕事をしたいができない理由はどのようなものですか(１つに○)。



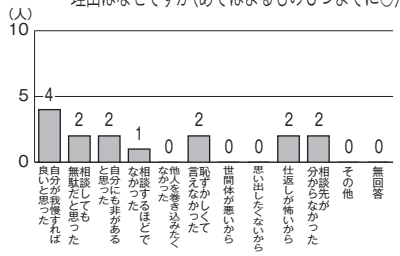

**問30**　あなたは、ＤＶ(ドメスティック・バイオレンス：夫婦、恋人同士など親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること)を経験したり、身近で見たり聞いたりしたことがありますか(１つに○)。



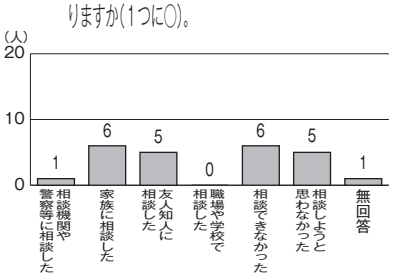

**問31**　問30の質問で「1.DVを受けたことがある」と答えた方に伺います
あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか(１つに○)。



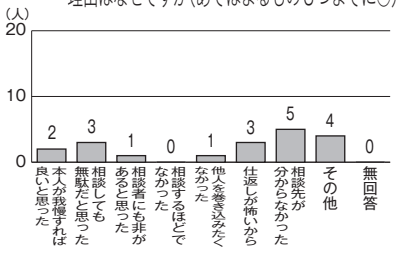

**問32**　問31の質問で「5.相談できなかった」「6.相談しようと思わなかった」と答えた方に伺います
相談できなかったり、相談しようと思わなかった理由はなぜですか(あてはまるもの3つまでに○)。




**問33**　問30の質問で「3.身近にＤＶを受けた当事者がいる」「4.身近な人から相談を受けたことがある」と答えた方に伺います
そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか(１つに○)。

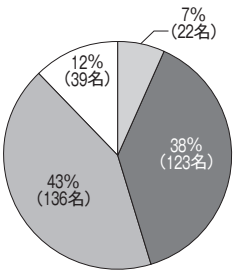



**問34**　問33の質問で「5.相談できなかった」「6.相談しようと思わなかった」と答えた方に伺います
相談できなかったり、相談しようと思わなかった理由はなぜですか(あてはまるもの3つまでに○)。

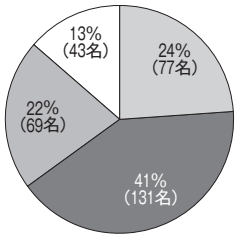



**問35**　近年女性の地位向上のために様々な取組がなされていますが、あなたは、次のことについてどの程度知っていますか(それぞれ１つに○)。

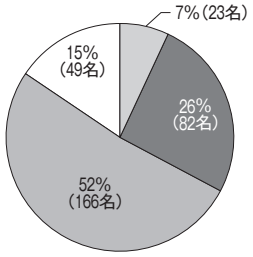
問35-1　男女共同参画基本法の認知



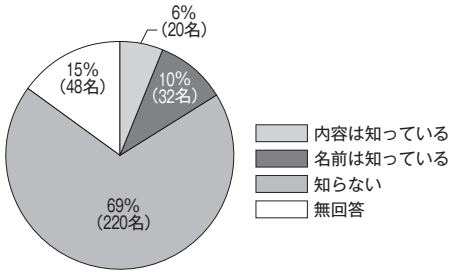

問35-2　男女雇用機会均等法の認知



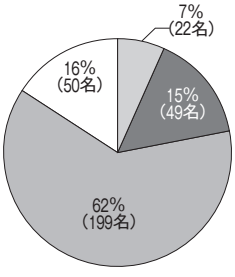

問35-3　女子差別撤廃条約の認知



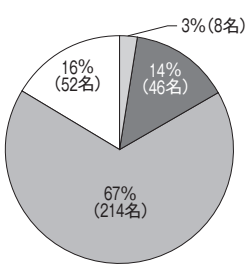

問35-4　ジェンダーの認知



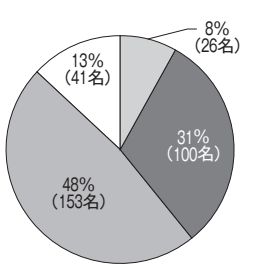

問35-5　ワーク・ライフ・バランスの認知



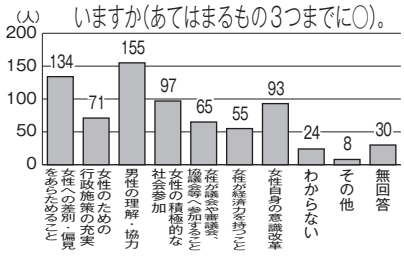

問35-6　ポジティブアクションの認知



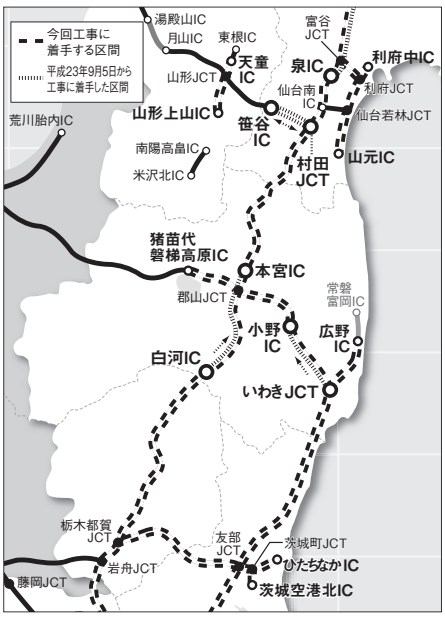

問35-7　大玉村男女共生のつどいの認知




**問36**　今後、女性も男性も、共に活躍できる社会の実現に向けて、どのようなことが重要だと思いますか(あてはまるもの3つまでに○)。



# 高速道路の震災本復旧工事




NEXCO東日本では、昨年秋から東日本大震災で被災した高速道路の本復旧工事を行っています。すでに実施した工事や調査では、渋滞が発生しご迷惑をおかけしました。

今年は、工事区間全体で工事が本格化することになります。工事期間中の渋滞については、渋滞の長さや通過にかかる時間等の情報を提供する予定です。また、弊社のホームページに交通規制の予定を掲載しております。ご迷惑をおかけしますが、事前に交通情報を入手し、時間に余裕を持ってお出かけください。

**【工事区間】** 東北自動車道　白河IC ～北上金ヶ崎IC間の上下線
磐越自動車道　いわきJCT ～猪苗代磐梯高原IC間の上下線
常磐自動車道　いわき勿来IC ～広野IC間の上下線
他に仙台東部道路および山形自動車道など

**【工事期間】** 平成23年９月５日～平成24年12月

**【工事規制】** 昼夜連続車線規制など（土・日・連休を除く）

**【問い合せ先等】** NEXCO東日本お客さまセンター
℡ 0570-024-024（24時間対応）
（PHS・IP電話　03-5338-7524）
ドラぷら（インターネット）
http://www.driveplaza.com/

## 心配ごと相談

4月16日(月)
5月15日(火)
総合福祉センターさくら

※相談受付は、午前９時～正午までです。

総合福祉センターさくら　☎68－2111

## 今月の納期

水道使用料　（2～3月分）
農業集落排水使用料　（2～3月分）

・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう
・3月30日までに納めましょう

## 休日当番医

| | 当番医 | 電話番号 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| 3月18日 | ＊みうら内科クリニック | 22-5512 | 二本松市羽石 |
| | 本田レディスクリニック | 22-0301 | 二本松市本町 |
| | (医)渡辺クリニック | 34-3311 | 本宮市高木 |
| 3月20日 | (医)静心会　斎藤医院 | 22-0036 | 二本松市若宮 |
| | 野地眼科 | 23-0024 | 二本松市若宮 |
| | ＊(医)坂本クリニック | 34-1188 | 本宮市本宮字千代田 |
| 3月25日 | ＊かさい小児科クリニック | 22-8800 | 二本松市油井 |
| | (医)三浦内科医院 | 23-3883 | 二本松市亀谷 |
| | (医)慈久会　谷病院 | 33-2721 | 本宮市本宮字南町裡 |
| 4月1日 | 岩代国民健康保険診療所 | 56-2461 | 二本松市百目木 |
| | 和田医院 | 55-2303 | 二本松市小浜 |
| | ＊(医)上遠野内科医院 | 33-5866 | 本宮市本宮字荒町 |

| | 当番医 | 電話番号 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| 4月8日 | ＊(医)博愛会　東和クリニック | 66-2122 | 二本松市針道 |
| | (医)辰星会　枡病院 | 22-2828 | 二本松市本町 |
| | 池田眼科医院 | 34-4100 | 本宮市本宮字仲町 |
| 4月15日 | ＊(医)森小児科医院 | 22-3215 | 二本松市郭内 |
| | (医)安斎内科胃腸科医院 | 22-3001 | 二本松市若宮 |
| | 吉田耳鼻咽喉科 | 34-1330 | 本宮市本宮字万世 |
| 4月22日 | ＊渡辺医院 | 62-3000 | 二本松市正法寺町 |
| | (医)外科胃腸科肛門科原医院 | 23-2111 | 二本松市若宮 |
| | (医)国分整形外科医院 | 33-1088 | 本宮市本宮字仲町 |

（1） 午前９時より午後５時までの外来のみ診療。ただし、旧東和町と旧岩代町の医院は正午までの診療となります。
（2） ＊印は小児科標榜医療機関。
（3） 医師の都合により変更する場合もあります。
（4） 診療時間は余裕をもって受診してください。

# 広報俳壇

鈴木　萩月選

**舞ふ鳶と木に止まる鳶木の根明く**　柿崎　鈴木　月
(評)おほらかな二羽の鳶、木の根の明く春先の一つの点景。

**耐ふることばかりや会津の城と雪**　岩高　吉原瑞雲
(評)時を越えて培はれて来た会津人の辛抱強さの露れである。

**鉄塔の先に原発冬の海**　吉丸山　国分淑子
(評)その原発が大震災に依って暴れたのだ。見事に崩れた安全神話。

**冴返り肩を回せば骨が鳴る**　五所宮　柳田亜紀
(評)他の関節にも「ガタ」が来ます。無理をなさらずお身大切に。

**煮物の香みたす厨よ日脚伸ぶ**　大坪　鈴木紀美
(評)日脚が伸びる。何んとなく安堵感があり厨事が楽しい。

**平成24年２月分大玉村ごみ総排出量と昨年との比較(単位：トン)**

| ごみ区分 | 本年 | 昨年 | 比較 |
|---|---|---|---|
| 可燃物 | 91.06 | 82.56 | 8.50の増 |
| 資源物 | 25.39 | 28.87 | 3.48の減 |
| 不燃物 | 2.22 | 3.57 | 1.35の減 |
| ビニ・プラ類 | 3.84 | 3.82 | 0.02の増 |
| 合計 | 122.51 | 118.82 | 3.69の増 |

※総排出量は、家庭ごみと事業系一般廃棄物を集計したもの。

**平成24年２月分使用済み天ぷら油の回収量と本年度累計**

| 回収場所 | 1リットル |
|---|---|
| その他の回収場所 | 223リットル |
| 合　計 | 224リットル |
| 本年度累計 | 2,421リットル |

※回収場所は、役場、保健センター、総合福祉センターさくら、農村環境改善センター、大山公民館、産業振興センター、JAみちのく安達大玉支店です。回収場所には、専用の収容箱が置いてあります。
※その他の回収場所とは、村内での前記以外の回収場所です。

# 平成24年４月分保健衛生だより

| | 行事名 | 日時 | 対象者 | 場所 | 持参するもの |
|---|---|---|---|---|---|
| 乳幼児健康診査 | ３～4か月児健診 | ４月19日(木)<br>受付13：00～13：15 | 平成23年12月１日～12月31日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕 | 大玉村保健センター | ・母子健康手帳<br>・バスタオル<br>・問診票<br>・オムツ等 |
| | ９～10か月児健診 | | 平成23年６月１日～６月30日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕 | | |
| | ２歳児健診 | ４月11日(水)<br>受付８：30～８：45 | 平成21年11月１日～平成22年１月10日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕 | 大玉村保健センター | ・母子健康手帳<br>・健診問診票等 |
| | ３歳児健診 | ４月５日(木)<br>受付13：00～13：15 | 平成20年11月１日～12月31日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕 | 大玉村保健センター | ・母子健康手帳<br>・健診問診票等 |
| 予防接種 | ポリオ | ４月12日(木)<br>受付13：00～13：30<br>４月25日(水)<br>受付13：00～13：30 | 接種日現在、生後３か月～90か月までの乳幼児で未接種の乳幼児は都合のよい日に受けてください。 | 大玉村保健センター | ・母子健康手帳<br>・健診問診票等 |
| 健康相談等 | 健康相談日及び糖尿病個別健康相談 | ４月19日(木)<br>受付９：30～11：00 | 子育てのことや自分の健康・家族の健康などで相談のある方。<br>糖尿病で治療中の方、高血糖の方で相談希望の方<br>〔個別の相談ですので事前にご連絡下さい〕 | 大玉村保健センター | ※事前に予約が必要です。 |
| | こころの健康相談〔完全予約制〕 | ４月９日(月)<br>受付９：30～11：00<br>４月12日(木)<br>受付９：30～11：00<br>４月27日(金)<br>受付９：30～11：00 | 子育ての悩み、心の健康に関する悩みや不安、心配事のある方<br>・相談は臨床心理士が担当いたします。 | 大玉村保健センター | ※事前に予約が必要です。 |

＊【福島いのちの電話】のお知らせ
【思春期相談ほっとライン】のお知らせ
≪相談時間≫　１０時～２２時　　≪電話番号≫　０２４－５３６－４３４３
≪相談窓口≫　県北保健福祉事務所　　≪電話相談≫　月～金　９時～17時
≪メール相談≫　随時受付　メールアドレス　peer@pref.fukushima.jp

**村長交際費(平成24年２月分)**

| 支出項目 | 件数 | 金額 |
|---|---|---|
| 会費 | 6件 | ¥18,000 |
| 祝金 | 14件 | ¥78,000 |
| 協賛金 | 0件 | ¥0 |
| その他 | 0件 | ¥0 |
| 計 | 20件 | ¥96,000 |

## お詫びと訂正

広報１月号Ｐ６の記事中、正しくは、「**佐藤隼さん**」が「**佐藤準さん**」となっていました。

広報２月号Ｐ16の写真中、正しくは、「**丹伊田水知子さん**」が「**丹井田水知子さん**」となっていました。

訂正してお詫びいたします。

『江戸時代の村のすがた』は１月号で終了いたしました。

## 編集後記

「大玉村復興の集い」で登山家の田部井淳子さんにお会いしました。田部井さんの講演を聞きながら、自然を愛し、人との出会いを大切にしている田部井さんの人生観を伺い、「あの日」を思い返しました。

大震災から１年。あまりにも多くのものを失った年でした。まだ１年、もう１年。人々の心は様々です。

「集い」の最後に、大玉中学校２年の安藤さんと飛田さんが復興へのメッセージを読み上げてくれました。それを聞いて、今日が明日へ、そして未来に続いている『絆』を信じていこうと思いました。

(押美)

平成23年度

# 大玉の『宝』写真コンテスト入賞作品①

～大玉の『宝』を一枚の写真で表現～

最優秀賞『絆』佐藤　源策さん（郡山市）

２月10日に行われた大玉の『宝』写真コンテスト審査会により選ばれた入賞者の表彰式が、２月29日役場会議室で行われました。

コンテストには、村内外の方から73点の作品が寄せられました。

優秀賞『護摩焚き』
佐藤　光政さん（二本松市）

優秀賞『楽しい団子作り』
三瓶　政雄さん（郡山市）

優秀賞『美田の夜明け』
安斎　正秀さん（二本松市）

最優秀賞には郡山市の佐藤源策さんの「絆」が選ばれ、優秀賞には三瓶政雄さん（郡山市）の「楽しい団子作り」、佐藤光政さん（二本松市）の「護摩焚き」、安斎正秀さん（二本松市）の「美田の夜明け」が選ばれたほか、５作品が入選作品として選ばれました。

（次号に入選作品５作品を紹介します）

担当／企画財政課　企画商工観光係　☎48－3131

## おおたま野の花おりおり ㉔
### ―花たちのおいたち―

本広報本文より

写真12　かたくり（片栗・かたかご）

半日陰の集落の居久根（いぐね）・山野原・林地辺りに数株か、あるいはむらがって生え育つ性質がある。強い日差しをさけ、半日陰の自分より低い草むらのところによく育つ。そして、どんどん株をふやし続け大群生地をつくる。花が咲いた後、種子が落ち、芽生えて成長し花が咲くまでには7年以上の長い年月がかかる。心なく乱獲することは共有の宝ものとして自然の花園を保全するためにも厳に慎みたい。

平成22年4月20日　玉井小姓内地区　押山撮影

※ゴミ収集日　●燃えるゴミは毎週水・土曜日　●資源ゴミ・燃えないゴミは毎週木曜日
本宮クリーンセンターの自己搬入受付時間：●月～金／8:30～11:30、13:00～16:30　●土：8:30～11:30
●土午後・日・祝日は休（一部例外の祝日や点検等の休みがあります。）

この印刷物は、ＦＳＣ®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。
FSC® C020493